ごうちゃんねる（GO-CHANNEL） 2022/07/16

あっさり黙示録

＃24『本物をまねる反キリスト』

黙示録 13 章

東住吉キリスト集会　高原 剛一郎 氏

✡-✡-✡

お元気ですか。高原剛一郎です。安倍元首相を暗殺した山上（やまがみ）容疑者が、犯行動機について色々話しています。「それは政治的信条に由来するものではない。母親が入れ込んでいる ある宗教団体に財産を巻き上げられて、家族がバラバラになってしまった。それで、この宗教団体に恨みを持っていた。」この宗教団体に恨みを持って、なぜ安倍さんが狙われたのか。
彼の中では “宗教団体＝安倍” で繋がってたんです。実に短絡的な大愚行だと思います。

この宗教団体は統一教会です。統一教会の日本の最高指導者が、「あの容疑者の母親は統一教会の信者だ」と記者会見で明言したからです。実際は統一教会とは言いませんでした。
この名前は現在使われていません。名前を変えて今 “世界平和統一家庭連合” と名乗っています。
なぜ名称を変えたのか。私は統一教会を脱会した方々をたくさん知っていますが、そのお話によると、霊感商法によってあまりにも統一教会の悪名がとどろいたため、変える必要があったのです。

さて、統一教会/世界平和統一家庭連合という宗教団体は、いったい何を信じているのでしょうか。
ひと言で言うと、韓国人の文鮮明（ぶん せんめい/1920-2012）を再臨のキリストと信じている。
“本物の救い主はイエス･キリストではなく文鮮明だ” と信じている団体なのです。

ところで、終末時代の特徴の一つは、「世界のあちらこちらで『私こそキリストだ』と名乗る人物が現れることだ」とイエスご自身が言われました。その中の一人が文鮮明だったのですが、彼だけじゃなくて世界中で、「我こそはキリスト」と名乗る人物が出て来ている。そんな時代なんですね。

そんな偽キリストとは比べものにならない、圧倒的な力を持つ恐るべき超人、悪魔の力をそのまま体現する人物がやがて登場します。それが黙示録に登場する反キリストです。
今日は黙示録 13 章。反キリストとキリストが際立った対称形として、もっと言うならば、反キリストがキリストを意識して、物真似て行動しているのが分かります。
物真似ている部分が 7 つくらいあるので、順々に見て行きましょう。

黙示録 13 章
1 また私は、海から一頭の獣が上って来るのを見た。これには、十本の角と七つの頭があった。
これは反キリスト帝国のことです。
十本の角と七つの頭があった。これは ある存在のコピーです。それはサタン/悪魔。

黙示録 12 章
3 また、別のしるしが天に現れた。見よ、炎のように赤い大きな竜（悪魔）。
それは、七つの頭と十本の角を持ち、その頭に七つの王冠をかぶっていた。
十本の角と七つの頭を持っている反キリスト帝国は、悪魔のコピー・**悪魔の似姿**である。
これは、キリストが**父なる神の似姿**そのものであることの、裏返しの物真似なんですね。

ヨハネの福音書 14 章 9 節「わたし（イエス･キリスト）を見た人は、父（神）を見たのです。」
つまり、キリストは神を具現化した姿をしておられた。キリストのご人格こそは神のご人格である。
これを下敷きにして、悪魔の似姿が反キリスト帝国と反キリストだと言っているわけです。

反キリスト帝国は 3 つの獣に似ていましたね。
2 私が見たその獣は豹に似ていて、足は熊の足のよう、口は獅子の口のようであった。
豹・熊・獅子はいずれも獰猛な獣。この獰猛な性格を反映させているのが反キリストの人格の正体。
キリストは聖書に“柔和な神の子羊”と描写されています。**獰猛さ**と**柔和さ**の非対称。
獰猛さが反キリストの姿なんですね。

---

2 竜はこの獣に、自分の力と自分の王座と大きな権威を与えた。
反キリストは**サタン**（竜）**の大きな権威**を受けた。
なので、大きな奇跡や不思議な業をすることができ、人々の関心を勝ち取ったのです。
これは、キリストが**父なる神の権威**を受けて御業をなされたことの裏返しです。

マタイの福音書 11 章 27 節「すべてのことが、わたしの父からわたしに渡されています。」
父がご自分の権威をそのまま、子であるキリストにお与えになった。
それをなぞらえて、悪魔がその権威をそのまま反キリストに授けたんですね。

---

3 その頭のうちの一つは打たれて死んだと思われたが、その致命的な傷は治った。
その頭のうちの一つは、7 つある頭の 1 つで反キリストのことです。
反キリストは打たれて死んだと思われたが、その致命的な傷は治った。彼は**死と復活**を体験します。

艱難時代中間期、ちょうど 3 年半経った時、10 か国で 1 つにまとまっていた反キリスト帝国が 7 対 3 に分裂します。分裂のタイミングは反キリストが自らを神と名乗るとき。
彼は神としての礼拝を求めますが、どうしてもそれに屈服しない国々が 3 つ出て来ます。
この 7 対 3 の戦争で反キリストが暗殺され、世界は衝撃を受けますが、彼は復活するんですね。
これは明らかに、イエス･キリストが十字架で殺され、3 日目に復活したことの焼き直しなのです。

---

4 竜を拝んだ。竜が獣に権威を与えたからである。また人々は獣も拝んで言った。
「だれがこの獣に比べられるだろうか。だれがこれと戦うことができるだろうか。」
竜を拝んだ。よみがえった反キリストを見て竜を拝んだ。
竜だけでなく獣（反キリスト）も拝んだ。人々は反キリストを**礼拝**した。
これは、イエスが地上生涯を歩んでおられる時、人々から礼拝を受けたことを真似ているのです。

イエスがまだ 2 歳以下の時、東方の博士たちがやって来て、この幼子を拝みましたね。
また、イエスがよみがえった後、弟子たちは彼を拝んだ。礼拝した。
人から礼拝を受けることができるのは神だけです。イエスは神としての自覚があったので、弟子たちが自分を礼拝する時「やめなさい」とは言わず、そのまま礼拝を受けられました。
反キリストは、悪魔を拝むように自分を拝むことを容認している。これは物真似ているのです。

---

5 この獣には、大言壮語して冒涜のことばを語る口が与えられ、
反キリストの発言は創造主である神/イエス･キリストへの挑戦状、神をこきおろす恐るべき言葉。

それを聞いた人たちは恐れと同時に、神をここまでこきおろして平気な、この人物こそが本物の神ではないかと考えるようになるのですが、これもキリストを裏返して真似ていることの１つです。というのは、イエスは権威ある者のように語られたということで人々を驚かせたからです。

ヨハネの福音書７章46節「これまで、あの人のように話した人はいませんでした。」
良い意味で**権威ある言葉**を語られたのですが、**冒涜の言葉**で自らを権威ある者のように見せるのが反キリストです。

---

5 四十二か月の間、活動する権威が与えられた。
反キリストは激しく活動しますが、それは神が許した範囲のみの活動で**42か月（3年半）**です。
イエスが救い主として活動した公生涯は**3年余り。**おそらく**3年半**なんですね。
これもイエス･キリストの生涯をなぞっていると言えます。
反キリストはキリストを徹底的に否定しながら、徹底的に意識しているのです。
なぜなら、間もなくキリストが来ることも知識として知っているからなんですね。〈以上７つ〉

さて、本物を知らない人たちは、反キリストに完全にたぶらかされてしまいます。
聖書の正しい知識や認識があれば、これは物真似で向いている方向性が反対、「こいつは偽キリストだ」と分かります。しかし聖書に無知なら、反キリストが繰り出してくる様々な奇跡や嘘に簡単に騙され、虜にされてしまうのです。
その意味で、聖書の正しい知識を知っておくのは本当に重要だと思います。

山上容疑者は、なぜ安倍元首相を狙って撃ち殺してしまったのか。
「安倍元首相は統一教会のバックだ。統一教会の背後に隠れてフィクサーのように暗躍している。統一教会を使っている本当の黒幕は安倍晋三だ」と考えたからです。

なぜそのように考えたのか。実はネット上に、そのような情報が何年も前から踊っています。
“安倍晋三、或いは岸信介の時代から、岸一族と統一教会は一体だ”ということが、ネット上で乱れ飛んでいるんですね。今でもこんな情報は残ってますよ。調べたらいくらでも見ることができます。
一部の事実を針小棒大・拡大解釈して、あたかも本当のことであるかのように言い募るのは、非常に罪深く恐るべきことです。なぜなら、真に受ける人たちがごく一部いるからです。

そしてこれは、悪魔の片棒を担ぐことになると思います。悪魔は初めから嘘つきだからです。
イエス･キリストが「嘘によって聖書の真理を見えなくし、真理を受け入れることができないようにたぶらかしている者、それが悪魔なのだ」と見破り看破している箇所があるんですね。

フェイクに惑わされないために正しい聖書知識を学んでおくことが、間違ったものが来た時に、ワクチンを打つように、抵抗力を持つことができる準備になるのではないかと思います。
あっさり黙示録では、聖書解釈の考え方や黙示録の解釈について、私が確信できる「これが正しい」と思うところを皆さんに提供しています。ぜひ参考にしていただければ嬉しく思います。

ということで、またお目にかかりましょう。皆さん、お元気でいてください。さよなら！

☆使用した聖書は「聖書　新改訳 2017」です。